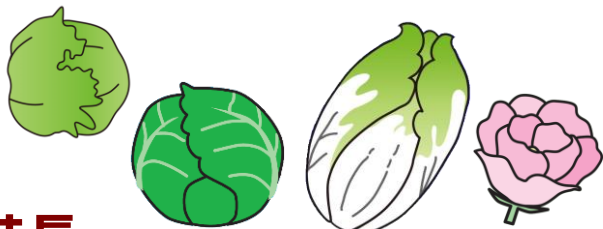


◆ベストマッチ 012

20-11-12-Mg1.5

ベストマッチ012は、化成肥料と複数の被覆肥料を配合し、窒素・りん酸・加里をバランス良く配合しております。元肥として一回施用するだけで、切り花の1作、ハウレンソウなど軟弱野菜の3作、葉菜の2作の栽培終了まで安定して、じっくりと肥効が持続します。



N	窒素（化成）	1.0 kg
	窒素（被覆）	3.0 kg
P	りん酸（化成）	2.2 kg
K	加里（化成）	2.4 kg
Mg	苦土（化成）	0.3 kg

特長

切り花の生育に好適な肥効です

定植時～採花時期まで、安定した肥効が、安定した良品を導きます。

（1袋20kgあたり）

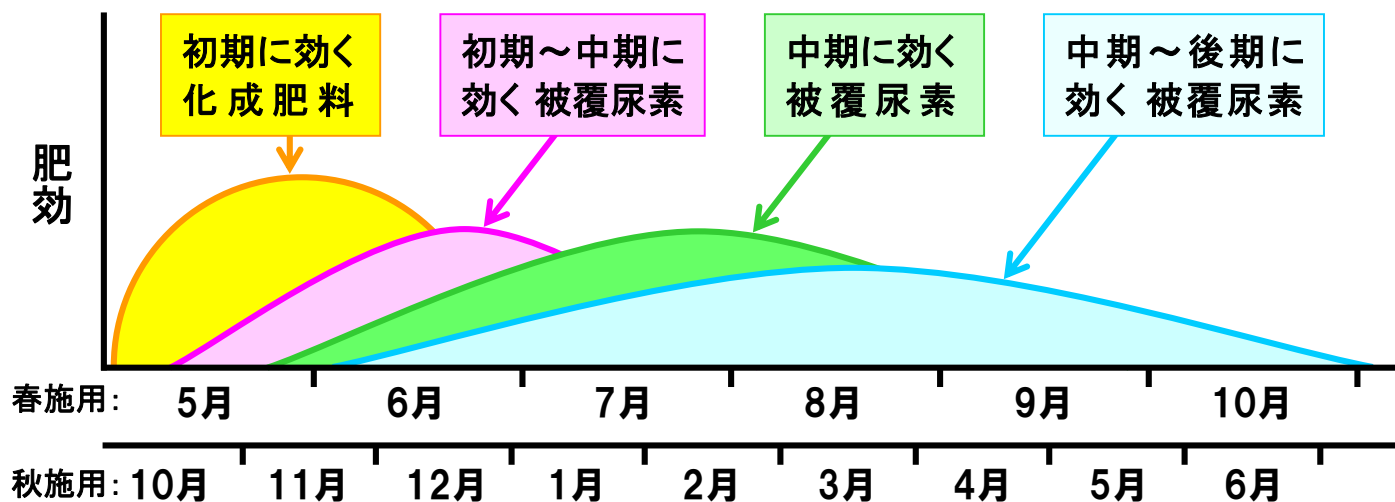
ハウレンソウなど軟弱野菜の3作連続栽培に好適な肥効が持続します

ハウレンソウ、コマツナ、チンゲンサイなど、途中でロータリーをかけつつ3作連続生産が可能です。

レタス+レタスなど葉菜類の2作連続栽培に好適な肥効が持続します

レタス+レタス、レタス+キャベツなどの省力栽培で、マルチを張ったままで連続栽培が可能です。

ベストマッチ 012 の肥効イメージ



施用量・施用方法

作物	施用量(10aあたり)		施用方法
	現物	窒素量	
切り花類	100～150kg	20～30kg	施用量は、左記を参考に慣行の総窒素量に合わせて、地力により増減してください。元肥として全量を全層混和で施用してください。 堆肥、りん酸、石灰などの土壌改良資材は、通常通り施用してください。
ハウレンソウ3作	220～240kg	44～48kg	
コマツナ・チンゲンサイ3作	160～190kg	32～38kg	
葉菜2作	130～220kg	26～44kg	